

・ 質問及び回答集

・ 契約件名：水産物に関する食品環境ラベル作成に向けた実証実験の連携先機関選定に関する調査分析業務

公募に関する質問	様式・ページ数	本学からの回答
以下文章に関して、既存ラベルとしてエコスコア、エコインパクト、プラネットスコア、畜産ラベル、栄養スコアを取り上げられている理由をお教えいただけますでしょうか。 特に、畜産ラベル、栄養ラベルと今回の水産の食品環境ラベルの関係性に関するお考えをお伺いしたいです。	仕様書・1 ページ	本調査における水産物に関する食品環境ラベルの意義としては、環境負荷を評点等（例 A～E 評価）で水産物に明示をすることで、消費者がそのラベルをもとに自身で購入を判断できるようにするとしています。水産物に特化はしていませんが、既存の食品環境ラベルであるエコスコア、エコインパクト、プラネットスコアは同様のことを実証も含めて進めています。そのため本調査ではこれらのラベルの深掘りを仕様に入れ込んでいます。また、畜産ラベル、栄養ラベルについては直接的に食品環境ラベルと関係する訳ではありませんが、立ち上げ経緯や流れ、認証の仕組みなどは今後のラベル作成への参考になりますので含めております。

同じく、以下文章に関して、ASC や MSC などの水産認証ラベルとは異なるという点についてのお考え詳細をお教えいただけませんか。理由としまして、ASC や MSC などの水産認証ラベルも環境を意識したラベルであると考えているのですが、そちらが本件の対象にならないように読み取れたため、その理由を伺いたく思っております。	仕様書・1 ページ	ASC や MSC などの水産認証ラベルでは、環境負荷以外にも HACCAP のような加工時の管理システムや労働者の管理なども含まれているので必ずしも環境負荷のみを評価しているものではありません。判断につきましても、彼らの基準に適合しているかないかとなってしまう、Yes or No になってしまいます。また、それら既存の水産認証ラベルでは水産物を生産する際に排出される環境負荷を正確に評価できておりません。これらのことから、ASC や MSC などの水産認証ラベルは本件の調査対象になりません。